



VLEDの2014年度活動概要報告

2015.6.5

オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構 事務局



作者自らが作成した図表等（出典やURLの記載のないもの）については、[CC BY（表示2.1）](#)で利用可能です。
出典やURLの記載がある図表等については、著作権法に基づいてご利用ください。

2014年度活動報告

■ イベント

- ▶ Mashup Awards オープンデータ部門賞（アプリコンテスト）
- ▶ オープンデータシンポジウム
- ▶ 勝手表彰

■ 委員会活動

- ▶ 技術委員会
- ▶ データガバナンス委員会
- ▶ 利活用・普及委員会
- ▶ 2020オープンデータシティ推進委員会

Mashup Awards オープンデータ部門賞（アプリコンテスト）

- 10回目を迎えるアプリコンテスト「Mashup Awards」に、2014年度から新設された「オープンデータ部門賞」を総務省とVLEDで主催。

表 開催概要

項目	内容
主催	Mashup Awards 全体の主催：Mashup Awards 実行委員会 オープンデータ部門賞の主催：VLED、総務省 オープンデータ部門賞の後援：経済産業省、国土交通省、日本経済団体連合会、ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム、国立国会図書館
後援	経済産業省、国土交通省、日本経済団体連合会、ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム、国立国会図書館、国立高等専門学校機構
期間	応募受付期間：2014年8月29日(金)～10月26日(日) 最終プレゼン・全体受賞者決定：2014年11月19日(水)「TechCrunch Tokyo 2014」にて オープンデータ部門賞表彰式：2014年12月3日(水)開催のVLED創立記念パーティで表彰
募集部門	ビジネス部門：既にビジネスでオープンデータを使っているもの、あるいは今後オープンデータを活用しビジネス化を具体的に目指しているもの。 試作部門：ビジネス化はまだ想定していないが、実際に利用できるアプリやウェブサービスなどを開発したもの。
応募数	Mashup Awards 応募作品の中から、オープンデータを活用したものとして、ビジネス部門10件、試作部門93件を対象に審査。

表 受賞作品

賞	作品名	受賞者
最優秀賞	GEEO（あらゆる不動産の価値を評価します）	小谷 祐一郎
ビジネス部門賞	子育てタウン	株式会社アスコエパートナーズ
	オープンデータプラットフォーム	株式会社jig.jp
試作部門賞	みんなで作る案内板データベース-Monumento	株式会社まちクエスト
	Pieces of Japan	Team Mizuki
	横浜市立体マップ	早川聖奈、渡邊英徳、LOCAL GOOD YOKOHAMA

オープンデータシンポジウム

- VLEDの設立発表会と併せて開催。基調講演は、OpenCorporates社のCEO Chris Taggart氏。

表 実施概要

オープンデータシンポジウム2014 データの公開から利活用へ—地方創生にオープンデータが果たす役割—		
開催日時	2014年12月3日（水） 13:00~16:30	
会場	一橋大学 一橋講堂	
主催者 共催 及び後援	主催	一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構、総務省
	共催	内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室、経済産業省
	後援	国土交通省、国立国会図書館、一般社団法人日本経済団体連合会、特定非営利活動法人ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム、一般社団法人オープン・コーポレイツ・ジャパン
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新法人設立発表会 2. オープンデータ流通推進コンソーシアムの活動総括と新法人への期待（オープンデータ流通推進コンソーシアム会長代行） 3. 基調講演（Co-Founder & CEO of OpenCorporates Chris Taggart氏） 4. 講演①（株式会社カーリル 代表取締役 吉本龍司氏） 5. 講演②（株式会社ハレックス データサイエンティスト女子 山本ゆめ氏） 6. パネルディスカッション（OpenCorporates Chris Taggart氏、株式会社カーリル 吉本龍司氏、株式会社ハレックス 山本ゆめ氏、佐賀県 最高情報統括監 森本登志男氏、福井県 総合政策部 政策統計・情報課参事 江守雅幸氏、株式会社三菱総合研究所 村上文洋氏） 	
参加者数	218名	

勝手表彰

- オープンデータに優れた取り組みを、VLEDの利活用・普及委員会委員が審査して表彰。2012年度から継続しており、昨年度で3回目。

表 受賞者

賞	表彰対象	受賞者
最優秀賞/日本マイクロソフト賞	東京メトロ「オープンデータ活用コンテスト」	東京地下鉄株式会社
優秀賞	Code for Japan	Code for Japan
アパハウ賞	GEEO	株式会社おたに
勝手地方創生賞	株式会社CCL オープンデータ事業	株式会社CCL
CiP準備会賞	家計簿・会計アプリ「Zaim」	株式会社Zaim
日本IBM賞	横浜ユースフォーラム～若者が起こす横浜のオープンイノベーション～	横浜市・横浜オープンデータソリューション発展委員会
ニューメディアリスク協会賞	病院データグラフィカ	病院データグラフィカ事務局
融合研究所賞	東寺百合文書オープンデータ化	京都府立総合資料館

委員会活動

■ 各委員会の委員

委員会名	委員
技術委員会	◎越塚 登 (東京大学大学院情報学環 教授) ○武田 英明 (国立情報学研究所 教授) 中尾 彰宏 (東京大学大学院情報学環 教授) 平本 健二 (経済産業省 CIO補佐官) 深見 嘉明 (慶應義塾大学SFC研究所 上席所員(訪問))
データガバナンス委員会	◎井上 由里子 (一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授) ○野口 祐子 (グーグル株式会社 法務部長 弁護士) 沢田 登志子 (一般社団法人ECネットワーク 理事) 友岡 史仁 (日本大学法学部 教授) 森 亮二 (英知法律事務所 弁護士) 宍戸 常寿 (東京大学大学院法学政治学研究科 准教授)
利活用・普及委員会	◎中村 伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授) ○村上 文洋 ((株)三菱総合研究所 公共ソリューション本部 主席研究員) 石川 雄章 (東京大学大学院情報学環特任教授) 大向 一輝 (国立情報学研究所准教授) 川島 宏一 (株式会社公共イノベーション代表取締役) 小林 巖生 (有限会社スコレックス) 庄司 昌彦 (国際大学GLOCOM主任研究員・講師) 野原 佐和子 (株式会社イプシ・マーケティング研究所代表取締役社長、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授) 福野 泰介 (株式会社jig.jp代表取締役社長)
2020オープンデータシティ推進委員会	◎越塚 登 (東京大学大学院情報学環 教授) ◎井上 由里子 (一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授) ◎中村 伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授)

◎は主査、○は副主査、2020オープンデータシティ推進委員会は3名による共同主査

委員会活動

■ 委員会開催状況

委員会種別	2014年12月	2015年1月	2015年2月	2015年3月
技術委員会	◆12/24 第1回委員会		◆2/10 第2回委員会	◆3/3 第3回委員会 ◆3/26 第4回委員会
データガバナンス委員会	◆12/24 第1回委員会		◆2/6 第2回委員会	◆3/16 第3回委員会 ◆3/30 第4回委員会
利活用・普及委員会			◆1/30 第1回委員会 ◆2/13 第2回委員会	◆3/24 第3回委員会
2020オープンデータシティ推進委員会	◆12/18 第1回委員会	◆1/20 第2回委員会	◆2/10 第3回委員会	◆3/13 第4回委員会
データサイエンティスト資格検討分科会			◆2/4 関係者会合	◆3/10 第1回分科会

技術委員会

■ 主な検討内容

- ▶ オープンデータガイド第2版の検討（データガバナンス委員会と分担）
- ▶ 外部仕様書第3版の検討
- ▶ 評価版ツールの検討
 - ◇外部仕様書の参照実装パッケージ
 - ◇ボキャブラリ管理サイト
 - ◇オープンデータガイドに指針を基準としたデータのチェックツール
 - ◇メタデータ抽出支援ツール

データガバナンス委員会

■ 主な検討内容

- ▶ オープンデータガイド第2版の検討（技術委員会と分担）
- ▶ オープンデータ関連の法制度に関する議論
- ▶ 民間保有データの有効活用に関する議論
- ▶ 対価性のあるデータのオープン化についての議論
- ▶ オープンデータ化に伴う責任と保証に関する議論

利活用・普及委員会

■ 主な検討内容

- ▶ 「地方創生にどのようにオープンデータを活用するか」をテーマとした議論
- ▶ 『Open Data 500』の日本版の検討
- ▶ 海外動向の紹介
- ▶ 地域ビジネス継続モデルの検討に関する検討
- ▶ オープンデータガイドの紹介（データガバナンス編／技術編）
- ▶ 経済産業省におけるオープンデータの取組について（経済産業省）
- ▶ 地方公共団体オープンデータ推進ガイドライン等について（IT総合戦略室）
- ▶ 総務省オープンデータ実証実験の紹介（総務省事業受託者）

2020オープンデータシティ推進委員会

■ 主な検討内容

- ▶ オリンピック・パラリンピックレガシーに関する情報提供／レガシー共創協議会の紹介
- ▶ 社員各社へのヒアリング（実証テーマ案など）
- ▶ 実証テーマの検討と活用データに関する議論
- ▶ 実証テーマ案の整理
- ▶ 公共交通分野における検討（外国語対応／標準化など）
- ▶ データサイエンティスト資格検討分科会報告